

【参考資料】

○平成 28 年度及び平成 29 年度の戦没者の遺骨収集事業における①各国の国立公文書館等における資料調査、②現地調査及び③戦没者の遺骨収集の実績並びに④予算額の推移は以下のとおり。

① 各国の国立公文書館等における資料調査

【平成 28 年度】

国名	調査施設	派遣期間	調査ファイル数	取得資料枚数
アメリカ	【厚生労働省が実施】			
	米国国立公文書館	H28. 6. 27～7. 22 (26 日間)	850	1, 188
		H28. 7. 18～8. 12 (26 日間)	2, 708	3, 106
		H28. 8. 8～8. 26 (19 日間)	929	1, 954
		H28. 8. 22～9. 16 (26 日間)	180	1, 611
		H28. 9. 5～9. 30 (26 日間)	334	1, 575
		H28. 9. 28～10. 14 (17 日間)	527	1, 356
		H28. 10. 11～11. 6 (27 日間)	902	3, 185
	小計		6, 430	13, 975
	【指定法人が実施】			
	米国国立公文書館	H28. 10. 31～11. 25 (26 日間)	337	2, 740
		H28. 11. 22～12. 16 (25 日間)	554	2, 164
		H29. 1. 24～2. 7 (15 日間)	204	1, 635
		H29. 2. 3～2. 24 (22 日間)	542	582
		H29. 2. 21～3. 10 (18 日間)	731	2, 906
	小計		2, 368	10, 027
計			8, 798	24, 002
オーストラリア	【厚生労働省が実施】			
	豪州戦争記念館	H28. 6. 26～7. 22 (27 日間)	292	2, 976
		H28. 7. 17～8. 12 (27 日間)	1, 004	2, 860
		H28. 8. 7～8. 26 (20 日間)	495	1, 446
		H28. 8. 22～9. 8 (18 日間)	155	763
		H28. 9. 4～9. 21 (18 日間)	159	1, 085
		H28. 9. 18～10. 7 (20 日間)	347	4, 607
	小計		2, 452	13, 737
	【指定法人が実施】			
	豪州国立公文書館	H28. 11. 1～11. 25 (25 日間)	770	3, 319
		H28. 11. 21～12. 16 (26 日間)	802	284
	豪州戦争記念館、豪州国立公文書館	H29. 1. 14～3. 2 (48 日間)	481	1, 977
	小計		2, 053	5, 580
計			4, 505	19, 317
イギリス	【厚生労働省が実施】			
	英国国立公文書館	H28. 11. 30～12. 5 (6 日間)	89	115
合計			13, 392	43, 434

【参考資料】

【平成 29 年度】

国名	調査施設	派遣期間	調査ファイル数	取得資料枚数
アメリカ	【指定法人が実施】			
	米国国立公文書館	H29. 5. 15～6. 10 (27 日間)	569	6, 784
		H29. 6. 5～7. 1 (27 日間)	320	4, 243
		H29. 6. 26～7. 22 (27 日間)	365	7, 076
		H29. 7. 19～8. 13 (26 日間)	408	7, 114
		H29. 8. 10～9. 3 (25 日間)	303	7, 424
		H29. 8. 31～9. 27 (28 日間)	1, 274	7, 154
		H29. 9. 24～10. 20 (27 日間)	1, 375	1, 790
		H29. 10. 17～11. 11 (26 日間)	1, 790	1, 961
		H29. 11. 8～12. 1 (24 日間)	836	901
		H29. 11. 28～12. 22 (25 日間)	440	8, 147
計			7, 680	52, 594
オーストラリア	【指定法人が実施】			
	豪州国立公文書館メルボルン分館	H29. 5. 22～6. 16 (26 日間)	595	2, 202
	【厚生労働省が実施】			
	豪州国立公文書館、豪州国立図書館、豪州戦争記念館	H29. 10. 15～10. 26 (12 日間)	38	661
計			633	2, 863
イギリス	【指定法人が実施】			
	英国国立公文書館	H29. 8. 1～8. 25 (25 日間)	372	1, 666
	英国国立公文書館、帝国戦争博物館	H29. 8. 21～9. 15 (26 日間)	642	2, 394
	英国国立公文書館	H29. 9. 11～10. 6 (26 日間)	879	7, 401
	英国国立公文書館	H29. 10. 2～10. 27 (26 日間)	1, 387	5, 489
	英国国立公文書館、帝国戦争博物館、大英図書館	H29. 10. 23～12. 2 (41 日間)	2, 302	12, 900
計			5, 582	29, 850
ニュージーランド	【厚生労働省が実施】			
	ニュージーランド国立公文書館	H29. 11. 27～12. 9 (13 日間)	567	93
	ニュージーランド空軍資料館	H30. 1. 21～1. 27 (7 日間)	21	76
	ニュージーランド国立公文書館	H30. 2. 25～3. 10 (14 日間)	297	332
計			885	501
合計			14, 780	85, 808

【参考資料】

② 現地調査

【平成 28 年度】

調査地域	実施団体	派遣場所	派遣期間
ミャンマー	特定非営利活動法人 JYMA 日本青年遺骨 収集団	ネーピードー市	H28. 10. 31～11. 12 (13 日間)
		ネーピードー市	H28. 12. 10～12. 18 (9 日間)
		チン州	H29. 1. 24～2. 9 (17 日間)
パラオ諸島	水戸二連隊ペリリュー 島慰霊会	ペリリュー島	H28. 6. 13～6. 23 (11 日間)
		ペリリュー島、 アンガウル島	H28. 9. 5～9. 14 (10 日間)
		ペリリュー島	H29. 2. 11～2. 22 (12 日間)
東 部 ニ ュ ー ギ ニア	一般財団法人日本 遺族会	東セピック州、 サンダウン州	H28. 7. 23～8. 6 (15 日間)
		モロベ州	H28. 9. 7～9. 21 (15 日間)
		オロ州	H28. 10. 29～11. 12 (15 日間) (注 1)
		東セピック州、 サンダウン州	H28. 12. 10～12. 24 (15 日間)
		モロベ州	H29. 1. 14～1. 28 (15 日間)
ビスマーク・ソ ロモン諸島	一般財団法人日本 遺族会	ブーゲンビル島	H28. 8. 20～9. 3 (15 日間) (注 1)
		ニューブリテン島、 ニューアイルランド島	H28. 9. 14～9. 28 (15 日間)
		ピエズ島、マサマサ島、 チョイセル島、ガダルカ ナル島、ラッセル島	H28. 11. 19～12. 3 (15 日間)
		ニューアイルランド島、 ボアン島、マサヘット島	H29. 2. 4～2. 18 (15 日間)
		ブーゲンビル島	H29. 3. 4～3. 18 (15 日間) (注 1)

(注 1) 豪州戦争記念館で得た情報をもとに現地調査を実施。

【参考資料】

【平成 29 年度】いずれも指定法人（一般社団法人日本戦没者遺骨収集推進協会）が実施。

調査地域	派遣場所	派遣期間
ミャンマー	サガイン地域、 チン州	H29. 5. 15～5. 22（8 日間）
	サガイン地域	H29. 9. 13～9. 23（11 日間）
	サガイン地域、 チン州	H29. 12. 3～12. 17（15 日間）
	シャン州	H30. 2. 12～2. 24（13 日間）
マリアナ諸島	テニアン島、サイパン島	H29. 6. 1～6. 11（11 日間）
	グアム島	H29. 7. 6～7. 13（8 日間）
	サイパン島	H29. 8. 17～8. 27（11 日間）
	テニアン島	H29. 9. 14～9. 24（11 日間）
	サイパン島、テニアン島	H29. 11. 20～11. 25（6 日間）
	テニアン島	H30. 3. 13～3. 21（9 日間）
パラオ諸島	ペリリュー島	H29. 5. 20～5. 31（12 日間）
	ペリリュー島	H29. 7. 22～8. 2（12 日間）
	ペリリュー島、アングウル島	H29. 11. 28～12. 17（20 日間）（注 1）
東部ニューギニア	オロ州	H29. 10. 14～10. 28（15 日間）
	マダン州	H29. 10. 18～11. 1（15 日間）
	東セピック州、サンダウン州	H29. 11. 11～11. 29（19 日間）
	オロ州	H29. 12. 6～12. 13（8 日間）（注 2）
	モロベ州	H30. 1. 20～2. 3（15 日間）（注 3）
ビスマーク・ ソロモン諸島	ガダルカナル島、マサマサ島、 ピエズ島、モノ島、チョイセル島	H29. 7. 22～8. 5（15 日間）
	ブーゲンビル島	H29. 9. 30～10. 14（15 日間）（注 1）（注 2）
	ガダルカナル島、 ニュージョージア島、 ベララベラ島、マライタ島	H29. 11. 11～11. 25（15 日間）
	ブーゲンビル島	H30. 1. 13～1. 28（16 日間）（注 2）
	ブーゲンビル島	H30. 2. 3～2. 17（15 日間）（注 2）
	ニューアイルランド島	H30. 2. 24～2. 28（5 日間）

（注 1）米国国立公文書館で得た情報をもとに現地調査を実施。

（注 2）豪州戦争記念館で得た情報をもとに現地調査を実施。

（注 3）豪州国立公文書館で得た情報をもとに現地調査を実施。

【参考資料】

③ 戦没者の遺骨収集

【平成 28 年度】

地域名	派遣場所	派遣期間	収容柱数（収容場所）
日本	【厚生労働省が実施】		
	沖縄	H28. 4. 11～6. 8（59 日間）	3
	硫黄島	H28. 6. 7～6. 22（16 日間）	1
		H28. 9. 27～10. 12（16 日間）	8
	【指定法人が実施】		
	硫黄島	H28. 11. 21～12. 7（17 日間）	4
		H29. 1. 17～2. 2（17 日間）	4
	【沖縄県が実施】		
	沖縄		26
マリアナ諸島	【厚生労働省が実施】		
	テニアン島、サイパン島	H28. 8. 22～9. 1（11 日間）	33
ギルバート諸島	【厚生労働省が実施】		
	キリバス共和国	H28. 7. 20～7. 28（9 日間）	21
ビスマーク・ソロモン諸島	【厚生労働省が実施】		
	ガダルカナル島	H28. 9. 4～9. 10（7 日間）	(124)（注 1）
	【指定法人が実施】		
	ガダルカナル島	H28. 11. 27～12. 5（9 日間）	(26) 150（注 1）
	ニューアイルランド島、ニューブリテン島、ブーゲンビル島	H29. 3. 10～3. 22（13 日間）	173
旧ソ連	【厚生労働省が実施】		
	ハバロフスク地方	H28. 7. 12～7. 27（16 日間）	20
	ザバイカル地方	H28. 7. 17～8. 3（18 日間）	114
	ブリヤート共和国	H28. 8. 30～9. 13（15 日間）	7
	ハバロフスク地方	H28. 9. 4～9. 20（17 日間）	52
	ハバロフスク地方	H28. 10. 11～10. 25（15 日間）	74
樺太（注 2）	樺太	H28. 10. 30. ～11. 6（8 日間）	7
モンゴル	【厚生労働省が実施】		
	ノモンハン	H28. 8. 23～9. 5（14 日間）	20
韓国	【厚生労働省が実施】		
	済州島	H28. 11. 27～12. 1（5 日間）	1

【参考資料】

アメリカ (注3)	【厚生労働省が実施】		
	マサチューセッツ州	H28. 9. 7～9. 16 (10 日間)	1 (ビスマーク・ソロモン諸島)
	ニューヨーク州		1 (マリアナ諸島)
	ジョージア州		1 (マーシャル諸島)
	イリノイ州		1 (ビスマーク・ソロモン諸島) 2 (マリアナ諸島)
	ワシントン D. C		1 (ビスマーク・ソロモン諸島) 2 (不明)
	ワシントン D. C	H29. 2. 14～3. 10 (25 日間)	1 (マリアナ諸島)
	カリフォルニア州	H29. 3. 13～3. 17 (5 日間)	2 (マリアナ諸島) 2 (不明) 1 (アメリカ)
パラオ諸島	【指定法人が実施】		
	ペリリュー島、 アングウル島	H28. 11. 28～12. 9 (12 日間)	15
トラック諸島	【指定法人が実施】		
	チューク州トル島	H29. 3. 11～3. 23 (13 日間)	11
ミャンマー	【指定法人が実施】		
	チン州	H29. 3. 8～3. 23 (16 日間)	9 1 (マグウェイ州)
東部ニューギニア	【指定法人が実施】		
	オロ州、モロベ州、 東セピック州	H29. 2. 8～2. 22 (15 日間)	112
合計			881

(注1) 指定法人が、厚生労働省が収容したものも含めて送還した。

(注2) 樺太は、ロシアの民間団体が収集した遺骨を受領するために派遣したもの。

(注3) アメリカは、元米軍兵が持ち帰った遺骨を受領するために派遣したもの。ただし、カリフォルニア州の「1 (アメリカ)」については、アメリカ本土収容地で埋葬された遺骨を受領するために派遣したもの。

【参考資料】

【平成 29 年度】

地域名	派遣場所	派遣期間	収容柱数（収容場所）
日本	【指定法人が実施】		
	硫黄島	H. 29. 9. 21～29. 10. 3（13 日間）	1
		H. 30. 1. 30～30. 2. 15（17 日間）	16
	【沖縄県が実施】		
	沖縄		9
ミャンマー	【指定法人が実施】		
	サガイン地域 シャン州	H30. 3. 7～3. 22（16 日間）	4 8
マリアナ諸島	【指定法人が実施】		
	サイパン島、テニアン島	H30. 1. 31～2. 9（10 日間）	39
パラオ諸島	【指定法人が実施】		
	ペリリュー島	H30. 2. 24～3. 8（13 日間）	79
トラック諸島	【指定法人が実施】		
	チューク州トル島	H29. 9. 9～9. 19（11 日間）	0
東部ニュー ギニア	【指定法人が実施】		
	オロ州、サンダウン州、 東セピック州、モロベ州、 マダン州	H30. 2. 14～3. 1（16 日間）	83
ビスマーク・ ソロモン諸島	【指定法人が実施】		
	ガダルカナル島	H29. 10. 21～11. 2（13 日間）	137
	ブーゲンビル島	H30. 3. 7～3. 22（16 日間）	315
インド	【指定法人が実施】		
	マニプール州	H29. 11. 5～11. 16（12 日間）	3
旧ソ連	【指定法人が実施】		
	アムール州	H29. 7. 4～7. 19（16 日間）	24
	ハバロフスク地方	H29. 7. 4～7. 19（16 日間）	31
	ハバロフスク地方	H29. 7. 25～8. 9（16 日間）	35
	クラスノヤルスク地方	H29. 7. 25～8. 9（16 日間）	27
	ザバイカル地方	H29. 7. 25～8. 9（16 日間）	92
樺太（注 1）	樺太	H29. 11. 14～11. 21（8 日間）	18（注 2）
アメリカ （注 3）	【厚生労働省が実施】		
	ハワイ州	H29. 12. 4～12. 7（4 日間）	5（ビスマーク・ソロモン諸島） 8（東部ニューギニア）
	カリフォルニア州	H30. 3. 7～3. 9（3 日間）	6（マリアナ諸島） 1（不明）
合計			941

（注 1）樺太は、ロシアの民間団体が収集した遺骨を受領するために派遣したもの。

（注 2）18 柱のうち、15 柱は、千島（占守島）で収容されたもの。

（注 3）アメリカは、元米軍兵が持ち帰った遺骨を受領するために派遣したもの。

【参考資料】

④ 予算額の推移

(単位：百万円)

平成 28 年度	2,313
平成 29 年度	2,443
平成 30 年度	2,380